

# 平成 20 年度 環境活動レポート

株式会社 サンアール

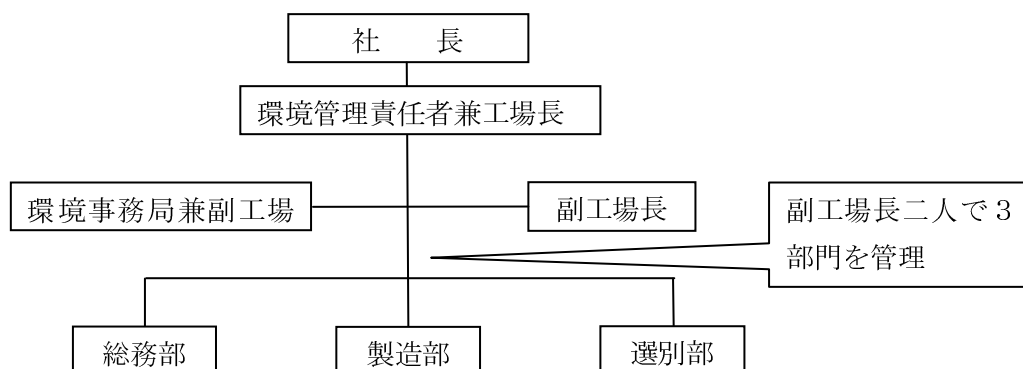
# 1. 会社概要

- ア). 会社名 株式会社 サンアール
- イ). 所在地 北海道函館市滝沢町 98 番地
- ウ). 代表者 代表取締役 時田 茂
- エ). 資本金 3,000万円
- カ). 事業内容 産業廃棄物の中間処理
- キ). 事業の範囲
  - 破碎(木くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、紙くず)
  - 選別(木くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、紙くず、繊維くず、金属くず、廃プラスチック類、ゴムくず、がれき類)
  - RDF の製造(木くず、廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、ゴムくず)
  - 圧縮(廃プラスチック類)
  - 減容(廃プラスチック類)
- ク). 環境保全関係の担当者連絡先
  - 担当者 副工場長 時田 真一
  - Tel 0138-33-1505
  - Fax 0138-33-1507
  - ホームページ [http://www16.ocn.ne.jp/~rrr\\_3r/](http://www16.ocn.ne.jp/~rrr_3r/)
  - E-mail rrr\_3r@vanilla.ocn.ne.jp
- ケ). 事業の規模

活動規模	単位	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
処 理 量	t	14641 t	17122	15237	14754
売 上 高	百万円	261百万円	338百万円	330百万円	315百万円
従 業 員	人	35 人	35 人	35 人	35 人
床 面 積	m <sup>2</sup>	13,300 m <sup>2</sup>	13,300 m <sup>2</sup>	13,300 m <sup>2</sup>	13,300 m <sup>2</sup>

## コ). 実施体制

組織図



# 環 境 方 針

株式会社サンアールは、産業廃棄物を中間処理するにあたって、次に示す誓約をすることによって、環境負荷の低減、そして循環社会の構築に向けて、環境への取組を実施します。

1. 地球環境保護への取組を、当社経営課題のうちの一つとして位置づけます。
2. 中間処理業務における最終処分廃棄物を減らし、リサイクル率の向上を目指します。
3. 当社業務における廃棄物を抑制します。
4. 当社事業活動に伴う法規制の遵守を徹底します。
5. 当社事業活動に伴う環境負荷の低減を目指します。
  - (ア) 電気使用量の削減
  - (イ) 水使用量の削減
  - (ウ) 燃料使用量の削減
  - (エ) 紙使用量の削減
  - (オ) グリーン購入の推進
6. 上記環境方針に沿った活動を行う為、月例会議等で全従業員に周知徹底し、全従業員で取り組んでいきます。

平成 18年4月1日

**株式会社 サンアール**

**代表取締役 時田 茂 印**

## 2. 環境負荷一覧表

NO.	環境活動	負荷チェック リスト該当	使用・排出量	法規制	取組項目 特定
1	エネルギー投入・CO2 排出：購入電力	1・4	491,706kg-CO2:1,300,812kwh		◎
2	エネルギー投入・CO2 排出：灯油	1・4	21,784kg-CO2 : 8,742L		◎
3	エネルギー投入・CO2 排出：A 重油	1・4	142,288kg-CO2 : 52,512L		◎
4	エネルギー投入・CO2 排出：ガソリン	1・4	5,349kg-CO2 : 2,304L		◎
5	エネルギー投入・CO2 排出：軽油	1・4	10,468kg-CO2 : 3,989L		◎
6	水資源投入・排水量：上水	3・9	上水 : 960L		◎
7	総製品生産量又は販売量	6	生産量 : 9,888t		
8	廃棄物排出量及び処分量：一般廃棄物	7・8	排出量 : 3.7t	◎	◎
9	廃棄物排出量及び処分量：産業廃棄物	7・8	処分量 : 15,129t	◎	◎

### 3. 環境目標と実績

	単位	平成 18年度 (基準年)	平成 19年度 (実績)	平成20年度 (目標)	平成20年度 (実績)	評価
① 選別工程で使用 する燃料の削減	L	66,302	63,517 (4%減)	62,247 (2%減19年度比)	63,826 (2.5%増)	×
② 中間処理工程で 排出する最終処分量 の削減	T	5,615	4,628 (17%減)	4,397 (5%減19年度比)	4,913 (13.9%増)	×
③ 工場内で使用する 電気使用量の削減	Kwh	748,281	1,053,828 (40%増)	1,138,376 (5%減19年度比)	1,300,812 (14%増)	×
③ 製造工程で 使用する燃料の削減	L	5,056	27,832 (550%増)	26,441 (5%減19年度比)	19,431 (27%減)	○
④ 事務所で 使用される用紙の削減	枚	27,500	68,000 (247%増)	64,600 (5%減19年度比)	6,300 (91%減)	○
⑤ 全部門で 使用される上水の削減	L	929	1,135 (122%増)	1,079 (5%減19年度比)	960 (12%減)	○

### 4. 主要な環境活動計画の内容

#### (1) 選別工程で使用する燃料の削減

- ・選別工程の見直しをする。
- ・重機の使い方の見直しをする。
- ・重機車両等の無駄なアイドリングを禁止する。
- ・急発進、急加速、空ふかしを禁止する。
- ・使用量を3ヶ月に1度確認し、見直しする。

#### (2) 中間処理工程で排出する最終処分量の削減

- ・中間処理工程の選別精度は保たれているか。
- ・中間処理工程の見直しする。
- ・排出量を3ヶ月に1度、確認する。

(3) 工場内で使用する電気使用量の削減

- ・お昼や休憩時間の消灯、設備の電源を消す。
- ・30分以上作業がない場合は設備の電源を消す。
- ・破碎工程の作業集約化で短時間化を図る。
- ・選別ライン工程の作業の効率化をする
- ・破碎機等の機械類の空運転を防止する。
- ・無駄のない作業スケジュールの作成をする。
- ・デマンドコンローラの導入による、工場全体の電気使用量の把握をする。

(4) 製造工程で使用する燃料の削減

- ・お昼や休憩時間など、無駄のないように稼働させる。
- ・作業効率が落ちないように工夫する。

(5) 事務所で使用する用紙の使用量の削減

- ・裏紙などを再利用する。
- ・ミスコピー・ミスプリントなどをなくす。

(6) 工場内の上水の使用量の削減

- ・重機等の洗車は必要最低減にする。
- ・走行型粉塵集塵機の導入により、散水作業を削減する。
- ・粉塵防止の散水作業は効率よく行う。

## 5. 環境活動計画の取組結果の評価

- ① 選別工程で使用する燃料の削減
  - ・ 活動計画の実施の結果、目標未達となった。  
選別処理工程の変更・追加などが原因  
適した重機の使用などの改善
- ② 中間処理工程で排出する最終処分量の削減
  - ・ 活動計画の実施の結果、目標未達となった。  
選別処理工程の変更により、最終処分する品目の増加が原因
- ③ 工場内で使用する電気使用量の削減
  - ・ 活動計画の実施の結果、目標未達となった。  
機械の故障等、RDF 工場稼働時間の増加による、電気使用量の増加が原因
- ④ 製造工程で使用する燃料の削減
  - ・ 活動計画の実施の結果、目標を達成した。  
しかし、平成20年10月頃から、発泡スチロール搬入量減少の為、  
工場の稼働時間が減少。その為、使用燃料する燃料も減少している
- ⑤ 事務所で使用する用紙の削減
  - ・ 活動計画の実施の結果、目標を達成した。  
しかし、購入した月でカウントしている為、使用した枚数が  
正確には把握できていない。  
管理体制を在庫管理の方法に変更し、月の使用枚数を管理する  
ように変更する。
- ⑥ 全部門で使用する水量の削減
  - ・ 活動計画の実施の結果、目標を達成した。  
このまま活動計画を実施する。

## 6. 環境関連法規への違反、起訴等の有無

当処分場に適用される環境関連法規等への違反はありません。  
なお、関係当局より違反等の指摘は、過去3年間1件もありません。

## 7. 優良性評価制度の情報公開について

以下、北海道産業廃棄物協会の HP 上にて公開しております

<http://www.sanpai.or.jp/search/displ.php?co=C000002&b=0>

## 会社情報

氏名又は名称	株式会社サンアール		代表者名(法人)	代表取締役 時田 茂
住所	〒041-0842			
	函館市滝沢町98番地			
電話番号	0138-33-1505	FAX 番号	0138-33-1507	
URL	<a href="http://www16.ocn.ne.jp/~rrr_3r/">http://www16.ocn.ne.jp/~rrr_3r/</a>		E-mail	<a href="mailto:rrr_3r@vanilla.ocn.ne.jp">rrr_3r@vanilla.ocn.ne.jp</a>
設立及び営業	設立:平成12年11月07日			
開始年月日	産業廃棄物処理業:平成16年04月05日			

資本金/出資金	3,000万円
会社履歴	平成12年11月07日 函館市に株式会社サンアール設立
	平成16年04月05日 産業廃棄物処分業許可取得
	平成16年04月05日 処分施設オープン
	平成17年07月 資本金3,000万円に増資
	平成17年12月 施設増設工事着工
	平成18年05月29日 新工場稼働
役員の氏名	代表取締役 時田 茂 (平成12年11月07日就任)
及び就任年月日	取締役 時田 まゆみ (平成16年06月30日就任)
	取締役 時田 美和子 (平成16年06月30日就任)
	取締役 渡辺 宗尊 (平成19年04月10日就任)
	監査役 水上 正則 (平成13年06月18日就任)
職務分掌	ア 事務所(管理者、工場長、事務社員 2名)
及び	・財務、営業、契約等事務全般
人員配置	
	イ 工場(管理者、副工場長2名、社員5名、 アルバイト従業員(20名~30名)
	・選別、破碎、圧縮、減容、RDFの製造業務



<b>資格の取得状況</b>	
<b>産業廃棄物の処理 その他環境保全技 術に関する資格取 得状況</b>	
	・ 破砕リサイクル施設技術管理士・・・2名
<b>講習会の受講状況</b>	●産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請 に関する講習会処分課程(更新)
	実施者:(財)日本産業廃棄物処理振興センター
<b>産業廃棄物関係講 習会の受講状況</b>	修了日:平成19年10月19日
	修了者:役員1名(修了証番号607130046)

<b>地域緩和</b>	<b>事業所公開の有無</b>	有
	<b>公開の頻度</b>	随時

## 財務諸表

17年度

## 貸借対照表

(平成 18 年 3 月 31 日現在)(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	145,462	流動負債	138,297
		固定負債	416,781
		負債合計	555,078
固定資産	447,040	(資本の部)	
有形固定資産	446,242	資本金	30,000
無形固定資産	78	資本剰余金	-
投資その他の資産	720	利益剰余金	7,424
		土地再評価差額金 等	-
繰延資産	-	資本合計	37,424
資産合計	592,502	負債・資本合計	592,502

## 損益計算書

科目	金額
(経常損益の部)	
営業利益(損失)	13,219
営業外利益(損失)	2,647
経常利益(損失)	15,866
(特別損益の部)	
特別利益(損失)	-
税引前当期純利益(純損失)	15,866
法人税その他の税の額	-
当期純利益(純損益)	15,866
前期繰越利益(損失)等	-8,422

## 18 年度

## 貸借対照表

(平成 19 年 3 月 31 日現在)(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	76,946	流動負債	29,353
		固定負債	620,229
		負債合計	649,582
固定資産	611,885	(資本の部)	
有形固定資産	611,087	資本金	30,000
無形固定資産	78	資本剰余金	-
投資その他の資産	720	利益剰余金	9,249
		土地再評価差額金 等	-
繰延資産	-	資本合計	39,249
資産合計	688,831	負債・資本合計	688,831

## 損益計算書

科目	金額
(経常損益の部)	
営業利益(損失)	5,196
営業外利益(損失)	12,871
経常利益(損失)	16,241
(特別損益の部)	
特別利益(損失)	-
税引前当期純利益(純損失)	1,826
法人税その他の税の額	-
当期純利益(純損益)	1,826
前期繰越利益(損失)等	1,826

## 19年度

## 貸借対照表

(平成20年3月31日現在)(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	89,696	流動負債	40,909
		固定負債	517,680
		負債合計	558,589
固定資産	508,587	(資本の部)	
有形固定資産	507,789	資本金	30,000
無形固定資産	78	資本剰余金	-
投資その他の資産	720	利益剰余金	9,694
		土地再評価差額金等	-
繰延資産	-	資本合計	39,694
資産合計	598,283	負債・資本合計	598,283

## 損益計算書

科目	金額
(経常損益の部)	
営業利益(損失)	-10,017
営業外利益(損失)	10,460
経常利益(損失)	443
(特別損益の部)	
特別利益(損失)	-
税引前当期純利益(純損失)	443
法人税その他の税の額	-
当期純利益(純損益)	443
前期繰越利益(損失)等	443

許可情報

業の種類		許可区域 (積保の有無)	許可番号	取得年月日	有効期限	許可品目及び処理方法
収集運搬	産業廃棄物	北海道()				
		北海道(旧小樽市)				
		札幌市()				
		函館市()				
		旭川市()				
	特別管理産業廃棄物	北海道()				
		北海道(旧小樽市)				
		札幌市()				
		函館市()				
		旭川市()				
中間処理	産業廃棄物	北海道				
		北海道(旧小樽市)				
		札幌市				
		函館市	05220110410	2009/4/5	2014/4/4	破碎(廃プラスチック類,紙くず,木くず,ゴムくず, ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず) 選別(廃プラスチック類,紙くず,木くず,繊維くず, ゴムくず,金属くず,ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず,がれき類) 圧縮(廃プラスチック類) 減容(廃プラスチック類) RDFの製造(廃プラスチック類,紙くず,木くず,織 維くず,ゴムくず)
		旭川市				
	特別管理産業廃棄物	北海道				
		北海道(旧小樽市)				
		札幌市				
		函館市				
		旭川市				
最終処分	産業廃棄物	北海道				
		北海道(旧小樽市)				
		札幌市				
		函館市				
		旭川市				

<b>特別管理産業廃棄物</b>	<b>北海道</b>				
	<b>北海道(旧小樽市)</b>				
	<b>札幌市</b>				
	<b>函館市</b>				
	<b>旭川市</b>				

## 施設及び処理施設

<b>中間処理施設の種類の</b>	①破砕施設
<b>取扱品目</b>	木くず
<b>設置年月日</b>	平成 16 年 3 月 19 日
<b>設置場所</b>	函館市滝沢町98番2の内・16の内
<b>処理能力/稼働時間</b>	32t/日(8時間)
<b>処理方式</b>	破砕
<b>構造・設備の概要</b>	破砕機、磁選機
<b>環境保全対策等</b>	集じん機設置、防音壁、2次破砕機室内設置

<b>中間処理施設の種類の</b>	②破砕施設
<b>取扱品目</b>	廃石膏ボード
<b>設置年月日</b>	平成 18 年 2 月 18 日
<b>設置場所</b>	函館市滝沢町98番2の一部 他
<b>処理能力/稼働時間</b>	68. 16t/日(12時間)
<b>処理方式</b>	破砕(石膏・紙の分離)
<b>構造・設備の概要</b>	一次破砕機、二次破砕機、磁選機
<b>環境保全対策等</b>	防音壁、集じん機、室内設置

<b>中間処理施設の種類の</b>	③選別施設
<b>取扱品目</b>	廃プラスチック類
<b>設置年月日</b>	平成 16 年 3 月 19 日
<b>設置場所</b>	函館市滝沢町98番2の内・4・23の内・24の内
<b>処理能力/稼働時間</b>	192t/日(8時間)
<b>処理方式</b>	コンベア手選別
<b>構造・設備の概要</b>	選別シュート
<b>環境保全対策等</b>	選別ライン室内

<b>中間処理施設の種類の</b>	④破砕・選別施設
<b>取扱品目</b>	木くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、紙くず、金属くず、廃プラスチック類、ゴムくず、がれき類(混合)
<b>設置年月日</b>	平成 18 年 2 月 18 日
<b>設置場所</b>	函館市滝沢町98番2の内・16の内・23の内
<b>処理能力/稼働時間</b>	540t/日(12時間)
<b>処理方式</b>	機械選別及び手選別
<b>構造・設備の概要</b>	振動ふるい機2機、磁選機2機、選別ライン、投入クレーン
<b>環境保全対策等</b>	工場内換気装置・防音壁

<b>中間処理施設の種類の</b>	⑤圧縮施設
<b>取扱品目</b>	廃プラスチック類
<b>設置年月日</b>	平成 18 年 4 月 27 日
<b>設置場所</b>	函館市滝沢町98番23の内
<b>処理能力/稼働時間</b>	16.84t/日(12時間)
<b>処理方式</b>	軟質系廃プラスチックの圧縮成型機
<b>構造・設備の概要</b>	圧縮プレス機(キューブ状に圧縮)
<b>環境保全対策等</b>	室内換気装置

<b>中間処理施設の種類の</b>	⑥減容施設
<b>取扱品目</b>	廃プラスチック類(発泡スチロール等)
<b>設置年月日</b>	平成 18 年 4 月 27 日
<b>設置場所</b>	函館市滝沢町98番2の内
<b>処理能力/稼働時間</b>	2.4t/日(12時間)
<b>処理方式</b>	スチームによる溶融減容
<b>構造・設備の概要</b>	破砕機、溶融減容機
<b>環境保全対策等</b>	脱臭、脱煙、脱タール、室内設置、防音壁

中間処理施設の種類の	⑦破碎施設
取扱品目	木くず、廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、ゴムくず
設置年月日	平成17年11月9日
設置場所	函館市滝沢町98番3の内
処理能力/稼働時間	木くず 52.896 t/日(12時間) 廃プラスチック類 26.496 t/日(12時間)
処理方式	破碎(FPF、RDF製造ライン)
構造・設備の概要	一軸破碎、磁選機2機、投入ホッパークレーン
環境保全対策等	室内防音壁

中間処理施設の種類の	⑧RDF施設
取扱品目	木くず、廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、ゴムくず
設置年月日	平成18年4月27日
設置場所	函館市滝沢町98番3のうち
処理能力/稼働時間	木くず・紙くず・廃プラスチック類・ゴムくず・繊維くず 59.1t/日(12時間)
処理方式	減容成型機
構造・設備の概要	RDF固形燃料の製造、ライン スクリューコンベア
環境保全対策等	室内防音壁

## 受入実績

受入実績(平成20年4月から平成21年3月)(単位:t)

廃棄物種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
木くず	515	382	320	497	393	392	392	258	343	126	208	404
混合	854	759	681	739	592	642	692	551	667	303	338	554
石膏ボード	78	125	70	123	135	74	99	81	75	30	58	72
廃プラスチック類	208	185	193	139	171	164	180	160	211	123	131	247
紙くず	7	7	5	12	14	17	7	7	9	10	8	10
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15



処分方法ごとの処理実績(平成20年4月から平成21年3月)(単位:t)

廃棄物種類	処分方法	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
木くず・石膏ボード	破碎	777	706	576	695	696	672	606	442	504	243	315	452
混合	選別	584	759	681	739	592	642	692	551	667	303	338	554
木くず、廃プラスチック類、紙くず、 繊維くず、ゴムくず	RDFの 製造	310	243	305	213	236	264	333	242	281	206	191	278
廃プラスチック類	減容	16	3	13	10	11	10	6	10	0	13	0	10

中間処理後の持出先・処理実績(平成20年4月から平成21年3月)(単位:t)

廃棄物種類	持出先	処分方法	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
廃プラ、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	委託	安定型 埋立	214	287	294	229	224	220	245	216	197	92	112	283
がれき類	委託	破碎	183	73	45	47	32	23	41	29	28	9	18	16
選別残さ(ダスト)	委託	管理型 埋立	100	110	174	97	94	122	96	83	72	76	75	108
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず(石膏)	委託	管理型 埋立	84	123	131	150	154	104	85	107	95	44	80	76
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、廃プラ	委託	焼成	1	0	1	12	1	1	39	1	0	0	0	1